01 2020年度 プロジェクトA活動報告



【プロジェクトA主な活動内容①】

【海ぶどう陸上養殖事業の検討】

■ 実証試験(三重県南部地域活性化基金事業)

期 間:5月20日~11月24日

場 所:三重県水産研究所尾鷲水産研究室

実施者: おわせSEAモデル協議会 PJ-A

アクア事業検討部会 海ぶどう研究会

目 的:尾鷲湾内水での海ぶどう養殖の可否

低温期(秋季)の成長性の確認

結 果:尾鷲湾内水での養殖は可能

水温が低下する11月の養殖は成長に難あり

見学会:7月21日 関係者・マスコミ向けに見学会実施

■ その他今年度の活動

FS調査・マーケティング調査 (三重県南部地域活性化基金事業)

海ぶどうのレシピ開発

■ 来年度の活動

- 発電所跡地の井戸海水を 用いた実証試験
- ・ 事業化に向け、関係者と 具体的な協議



【エビ陸上養殖事業の検討】

■ バイオフロックテクノロジー(BFT)基礎実験

(三重県南部地域活性化基金事業)

期 間:10月14日~12月22日

場 所:三重県水産研究所尾鷲水産研究室

実施者: おわせSEAモデル協議会 PJ-A

アクア事業検討部会 エビ研究会

目的:BFTによるエビ類の飼育に関する基礎研究

結果: 昨年度の基礎実験の結果を受けて、装置の改

善や、有識者からの助言により生残率が飛躍

的に向上

■ 事業化に向けた課題点

- ・エビ種苗の安定確保
- ・ BFTによる生産技術の確立

■ 来年度の活動

- 国産バナメイによる 大型水槽でのBFT試験
- ・ 排熱利用システムの調査



02 2020年度プロジェクトA活動報告



【プロジェクトA主な活動内容②】

【すじ青のり陸上養殖事業の検討】

■ すじ青のり事業の調査

- ・ すじ青のりの価格が高騰し、事業採算性が見込める
- 陸上養殖技術がほぼ確立

■ 陸上養殖施設の視察及び意見交換

- ・㈱南伊勢マリンバイオの陸上養殖施設を視察
- ・ 養殖施設の規模や投資金額等の調査
- ・ 複数の事業者と意見交換を実施

■ 来年度の活動

- ・ 発電所跡地の井戸海水を用いた実証試験
- 参画希望事業者と事業化に向けた協議



【アグリ事業の事例調査・研究】

■ アグリ事業に関する情報収集

(一部 環境省地域循環共生圏事業)

- 三重県農林水産支援センター
- · 三重県農業研究所
- · 三重県農業研究所紀南果樹研究室
- ・(株)ウロ(農業ジャーナリスト)
- · 農林中央金庫

■ ヒアリング事業者

(一部 環境省地域循環共生圏事業)

- 大手自動車機械メーカーのアグリ事業
- ・市内アグリ事業者
- ・県内南国フルーツ生産者
- · 県内農業種苗生産者
- ・ 国内コーヒー農園事業者



